

# 「プラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言」と「クールチョイス普及啓発事業」について

## 1. ひらかたプラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言について

### (1) 「ひらかたプラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言」の概要

近年、私たちの生活に広く普及し、欠かせないものとなっているプラスチック製品が不用意にポイ捨てされるなど適正に処理されず、河川などを通じて海へ流れ込み、海洋汚染の原因になるなど世界中で大きな問題となっている。

2019年1月28日に大阪府と大阪市は共同で、海洋等におけるプラスチックごみによる汚染の防止の取り組みとして、使い捨てプラスチック削減のさらなる推進やプラスチック資源循環の推進などを盛り込んだ「おおさかプラスチックごみゼロ宣言」を行うとともに、府内市町村等に対し取り組みの賛同について呼びかけを行っている。

本市においても、海洋プラスチックの問題解決に向けて、ポイ捨てをしない・させない環境づくりや使い捨てプラスチックの削減に取り組む必要があることから、この取り組みの趣旨に賛同し、別紙のとおり、令和元年6月1日に「ひらかたプラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言」を行った。

### (2) 当面の取り組みについて

#### ＜アダプト団体等と連携したポイ捨て防止の啓発とクリーンリバーの拡充＞

アダプト団体等への支援を継続するとともに、例年開催しているクリーンリバーの際に、関連する市民団体へ協力を求め、規模を拡充し、ポイ捨て防止の啓発を行うとともに、河川敷のプラスチックごみを含むごみの回収を行う。(船橋川(9月)、天野川(10月)、穂谷川(11月))

#### ＜市内の商店等と連携したレジ袋の削減＞

エコショップや温暖化対策協議会に加盟している商店等に、「ひらかたプラごみダイエット～ポイ捨てゼロ宣言」とその取り組みのひとつであるマイバッグの利用を呼びかける内容のポスター掲示を依頼し、レジ袋の削減を呼びかける。

## 2. クールチョイス普及啓発事業について

### (1) 概要

市民や事業者の地球温暖化に対する意識の向上や、環境にやさしいライフスタイルへの転換に向けて、補助金を活用し、クールチョイスの効果的・継続的な普及啓発活動に取り組む。

### (2) 具体的な取り組み

- |                      |                        |
|----------------------|------------------------|
| ○市内路線バスでの車内広告及び認知度調査 | ○鉄道駅へのポスター掲出           |
| ○「クールチョイス」チラシ作成と全戸配布 | ○塵芥収集車への「クールチョイス」ラッピング |
| ○各種イベントでのブース出展、普及啓発  | ○「緑のカーテンモニター」への周知・啓発   |
| ○ひらかたみんなでエコライフつうしんぼ  | ○「打ち水大作戦」参加者への周知・啓発    |

#### 【参考】国民運動「クールチョイス」

「クールチョイス」とは、国の地球温暖化対策計画の目標である「温室効果ガス排出量を2030年度に2013年度比で26%以上削減」を達成するため、省エネ・低炭素型の製品への買い替え・ライフスタイルの選択など、地球温暖化対策に資する「賢い選択」をしていこうという取り組み。



未来のために、いま選ぼう。